



農家民泊
受け入れ農家
大平 和子さん



きらり！ No.38
まちの主演

昨年4月の農業公社の設立と同時に町内でも農家民泊の受け入れ事業が始まりました。峯岸にお住まいの大平和子さんは事業開始から受け入れ農家として積極的に活動しており、昨年は6回ほど首都圏の中高生を自宅に迎え入れました。今後さらに受け入れ体制の充実が期待される中、大平さんに農家民泊について伺ってきました。

農家民泊は普段の生活をそのまま体験してもらうこと。訪れる中高生には農作業をしてもらうほか、川遊びや近場の温泉に連れていき地域の良さを感じてもらいます。

年間100種類以上の野菜を栽培しており、野菜と一緒に収穫し料理して振舞うと、美味しいと言ってくれ、たくさん食べてくれるそうです。

また、ご主人やおばあちゃんも一緒に家族みんなで生徒たちを迎え入れて自然体で接することが、都会では味わえない雰囲気でもあるようです。3日間という短い期間ながら、別れ際に涙する生徒が何人もいるそうで、素直な生徒たちから与えられるものもたくさんある、と教えていただきました。

野菜作りの大変さ、穏やかな農村生活の良さ、家族の温かさを体験してもらい豊かな気持ちを育ててほしい。そんな思いを込めて、大平さんは農家民泊に更に力を入れていきたいと話してくれました。

短歌

軒先の五尺の水柱手に持ちて
チャンバラをする牛飼いの子等は
牛小屋の屋根より落ちる雪解水
冷たき風に氷柱は曲る

中島 君江
塩島 恵子

◎今月の遊行柳の投句は該当作品がありませんでした。

俳句

立春のまだ眠たげな那須の山
立春の産声ひびく牛舎かな
春立つや妣の味継ぐしもつかれ
立春大吉水茎美しき茶事案内
春立つや那須野を統ぶる茶白岳
しやかしやかと米研ぐ音や春の水
鳥は飛び犬は跳び越ゆ春の水
春水やつと跳ね上がる言葉尻
節分や一ト日施設で鬼の役
陽光をはね返へしをり軒水柱
明け方の小窓に春の星ひとつ
禅寺の相輪塔や風光る
春めくや立ち止まりたる花舗の軒
長靴に土の潤い春浅し
まだ咲かぬ梅の小枝にみくじ結
早春や借りたる本の重ね積み
子の手引く引かれて今も春の市
春浅し苦海浄土を残し逝く
早春の里の景観懐かしむ

井上 均
中島 君江
高久 巻江
池田 裕子
中込とし郎
丹野 セツ
井上 博子
杉本 美風
高畑 和子
田部井清子
須釜 劉子
中島 慶子
榎 かず子
角田富美子
津田イツ子
仲川 光風
長島 啓子
小森 静江
大島 昇

那須文芸

「広報那須」に広告を掲載しませんか

■広告の大きさと掲載料
1号広告 縦5cm 横17cm 20,000円
2号広告 縦5cm 横8cm 10,000円

■掲載方法
掲載希望発行日の2カ月前までに申込みをし、版下原稿を作成・提出してください。

■申込み・問合せ 総務課広報広聴係 ☎72-6901

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。
また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 3月15日(木)

■俳句の送付先
〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先
〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
総務課広報広聴係 ☎72-6901